



「きろくさいせい」を使いこなす

音に合わせてダンスしよう

動画で見る



概要

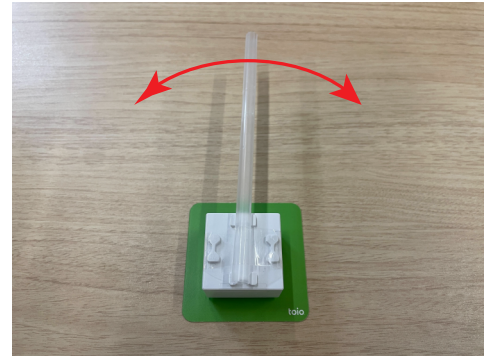
今回も「きろくさいせい」カードを使っていくよ。

導入：メトロノームを作ろう

好きな音楽のリズムを正確に刻む、メトロノームを作ろう。

「ひだりかいてん」「みぎかいてん」の動きを利用して、左右に首を振る動きを作るよ。

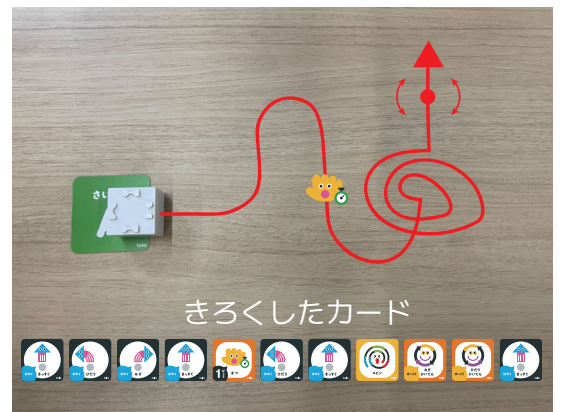
正確にリズムを刻むことはできるかな？



発展：リズムに合わせてダンスしよう

次はいろんなカードの動きを組み合わせ、ダンスをしよう。

リズムに乗りながら、いろいろなダンスを作ってみよう。



ねらい

- ・音楽のタイミングに合わせたキューブの動きを考える。
- ・想定した動きをまとめ、必要に応じて実行する関数プログラミング（サブルーチン）をつくる。

教育効果

- ・サブルーチンの活用（逐次処理 + タイミングを合わせる）
- ・リズム感の体得

プログラミング的思考		プログラミングの基礎	
分解	★★	順次処理	★★★
組み合わせ	★★★	条件分岐	
一般化		繰り返し	★★
抽象化			
シミュレーション	★		



詳しい説明

導入：メトロノームを作ろう

1 まず使う曲を選ぼう。どんな曲を選んでもいいよ。
曲はスマートフォンなどから再生してね。

2 動きの登録のために、カードを準備するよ。



の順で並べておこう。



3 メトロノームの動きを登録しよう。
曲を再生したら、その曲のリズムに合わせて、手にもったキューブでカードをタッチしていくよ。

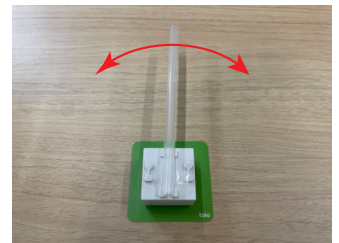
- ・はじめに をタッチ
- ・リズムに合わせて を交互にタッチ
- ・曲の終わりに合わせて、さいごに をタッチして終了



4 メトロノームを動かしてみよう。
曲を再生したら、タイミングに合わせてリズムに合わせて左右に首を振るよ。
ストローなどをつけると、よりメトロノームらしくなるね。



の上にキューブを置こう。



つかうカード





詳しい説明

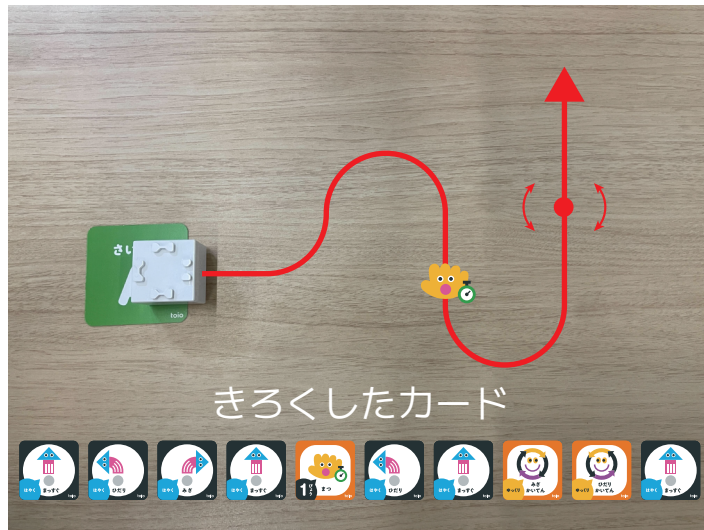
はってん あ
発展：リズムに合わせてダンスしよう

- 1 つぎ ほかに じゆうに つか うち つく
 どうにゆう おな つか えら
 次はダンスをしよう。他のカードも自由に使って動きを作っていくよ。
 導入と同じように、使いたいカードを選んだら「きろく」「きろくていし」
 いっしょ なら
 と一緒に並べておこう。



- 2 きよく あ きろく あ わす
 曲に合わせてカードを記録しよう。リズムに合わせるのを忘れないでね。

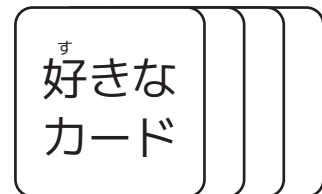
- 3 きよく なが うご さいせい
 曲を流しながら動きを再生しよう。どんなダンスができたかな？



つかうカード



+





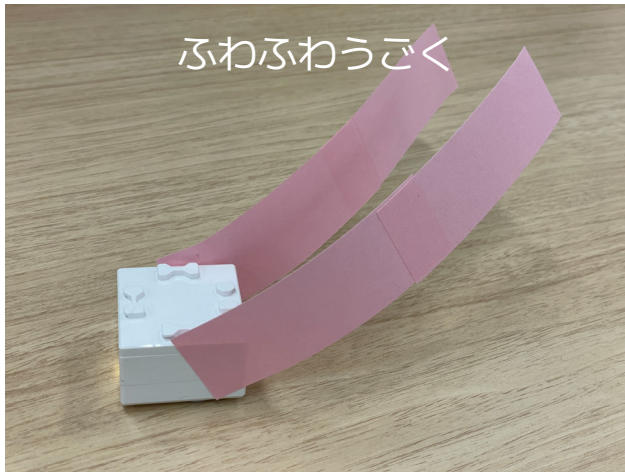
詳しい説明



キューブを飾り付けて、ダンスの動きを派手にしてみよう

キューブに紙やブロックで飾り付けをして、動きをより派手にしてみよう。
 しなやかなものを付けると回転に合わせてふわふわ動いたり、
 重心の高いものをつけると不安定になって思いがけない動きが生まれたり、
 取り付けるものによってさまざまな面白い動きが生まれるよ。
 色々と工夫してみてくださいね。

付箋の手



ながーいキャラクタ

